

地域おこし協力隊

「地域のために、
いま私たちができること」

2026年

観光まちづくり分野

豊田紗都



自己紹介

豊田紗都 多古町観光まちづくり機構

- 大阪生まれ大阪育ち
- 2025年5月に多古町へ移住
- 多古町観光まちづくり機構所属

自然の中で遊ぶことが好きです！
夏はサーフィン、シュノーケル
冬はスノーボードというアウトドアです。



今日の内容

まちづくり機構での活動



観光の窓口に！

イベント企画



地域の人たちの
交流場に！

インバウンド観光事業



多古町の良さを
世界に！

チャレンジ！



多古町に来て始めた
チャレンジ！

多古町観光まちづくり機構での活動



デザイン業務



町外の方に向けたPRと、町内の方に向けたお知らせなど、それぞれの対象に合わせた情報発信を行っています。

- ・観光まちづくり機構パンフレット
- ・たこらぼ交流館だより
- ・POPや値段表の作成
- ・お米パッケージ、シール
- ・イベント報告書デザイン



農業体験



収穫体験や食を通して、多古町の農産物や農業の魅力を感じてもらえるような機会づくりを行っています。

- ・田植え体験
- ・じゃがいも、サツマイモ掘り体験
- ・稲刈り体験



町のイベント



それぞれ規模や目的の違うイベントに関わり、企画補助や広報、装飾準備、当日の運営サポートなどを担当しました。

- ・あじさい祭り
- ・多古米グランプリ
- ・いきいきフェスタ
- ・ラテンミュージックフェスタ

多古町観光まちづくり機構での活動

町外PR



町外でのイベントやマーケットにも出店し、多古町の農産物や取り組みについて発信しています。

- ・ 千葉市親子三大祭り
- ・ 台東区一ふるさと交流館ショップ
- ・ 東京都庁
- ・ 桃子ー太鼓まつり

SNS発信



イベント情報の告知だけでなく、地域の取り組みなど、多古町の魅力が伝わる発信を心がけています。



イベント企画



縁日



来場者数は約350名



クリスマスイベント



来場者数は約490名

地域の交流の場づくりを実施。両イベントとも、企画立案から準備、当日の運営まで一貫して行いました。単なるイベント開催ではなく、「地域の人が顔を合わせるきっかけ」をつくることを目的に企画しました。その結果、事業者同士のつながりや、世代を超えた交流が生まれたことを実感しています。

インバウンド事業

インバウンド誘致事業の推進

- ・ 町内飲食店の受け入れ状況調査
(席数・駐車場・対応可否など)
 - ・ 事業者ヒアリング
 - ・ 訪日観光客への聞き取り
- 受け入れ体制づくりを進行中



単なる調査ではなく、「多古町らしい受け入れの形」をつくるための基盤づくりとして取り組んでいきます。

チャレンジ！

多古米米粉パン



マルシェに出店！
農業体験のランチにも！

ハーブ



協力隊の陳さんの畑を
借りてハーブを育ててい
ます！

フラダンス



多古エカヒフラダンス
に所属し、レッスンに動ん
でいます！

多数イベント出演や
フラダンスワークショップ
も企画中！

来年度は

志民活動助成事業審査委員
多古町スポーツ推進委員

にもチャレンジしていきます

最後に

「多古町にとって意味のある存在」であること
私が来てよかったと
思ってもらえる活動を続けていきます！

Thank You!